

2024 年 12 月 2 日

各 位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

## 「インパクト志向金融宣言」への署名について

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下当社)は、本日、金融機関の経営においてインパクト志向<sup>[1]</sup>を持ち、環境・社会課題を解決に導くことを宣言する「インパクト志向金融宣言」<sup>[2]</sup>(以下本宣言)に署名いたしました。

本宣言は、「金融機関の存在目的は包括的にインパクトを捉え環境・社会課題解決に導くことである」という想いを持つ複数の金融機関が協同し、インパクト志向の投融資の実践を進めていくイニシアティブで 2021 年に発足して以来、2024 年 10 月時点で 82 機関が署名しています。署名機関は、インパクト創出を組織の目的として位置づけ、創出されるインパクトの測定・マネジメントを実施した上でインパクト志向の投融資を推進するとともに、国内市場におけるその発展に向け他の署名機関と連携し活動します。

当社は、これまでも環境や社会に対してポジティブなインパクト創出につながるグリーンボンドやソーシャルボンド、トランジションボンドなどの引受を通じて持続可能な社会の実現に貢献する取り組みを進めてまいりました。資本市場においてインパクト志向への関心が高まる中、当該取り組みをより一層加速させるべく、今般、署名に至りました。

これからも、既に本宣言へ署名している三菱 UFJ 銀行および三菱 UFJ 信託銀行をはじめとする他の署名機関と共に、インパクト志向の投融資発展に向けた活動の推進を通じ、幅広い分野における環境・社会課題解決への貢献を目指してまいります。

<sup>[1]</sup> 投融資先の生み出す環境・社会への変化(インパクト)をとらえて、環境・社会課題を解決するという考え方

<sup>[2]</sup> 「インパクト志向金融宣言」の詳細については、以下のリンクをご参照ください。

<https://impact-driven-finance-initiative.com/>

以上